

【建築・電気科 3年電気コース】

課題研究 電ボラ52班

令和3年4月16日（金）から、建築・電気科3年生の課題研究がスタートしました。電気で地域を元気にするボランティアねっと（江津）、通称「電ボラ52」班では、授業や実習で学んだ電気の知識・技能を生かし、地域の高齢独居宅や公共施設などを訪問させていただき、照明器具やエアコンの清掃点検、電気配線の安全確認などを行っています。



写真は、郷田地域コミュニティ交流センターを訪問し、センター長の村川様と活動年間計画の打ち合わせを行っているところです。

また、平行して江津本町にある旧印刷所のリノベーションの電気工事や、本校の電気設備の補修工事や点検も行っています。

※一般住宅、商店などの建物や工場などの電気設備の安全を守るために、工事の範囲によって、一定の資格がなければ、電気工事を行ってはならないことが、電気工事士法で決められています。作業に関する資格は、第一種電気工事士、第二種電気工事士などがあります。

電ボラ52に関わる生徒は、在学中に第二種電気工事士の取得や、第一種電気工事士に合格しております。また作業現場には、有資格者の教員が監督しています。さらに、現場や施工内容によっては、電気工事業者の方に同行・指導をいただき、安全に作業を実施しています。